

役場の担当者さんともさん!



こちらはおたけ田さん

いつもいつもおしょうなし

協力隊のみなさん

7/19に生まれた子牛のともえ

お世話になっている後藤さん家

飯豊町で飼育されている肉牛は、その全てが黒毛和牛!! 全国に名高い名品「米沢牛」の約4割を出荷しており、米沢牛の故郷として長い歴史をもっています。

肉牛の生産が盛んな飯豊町ですが、中津川地区で牛を飼っている家は5件しかありません。昔は一家に必ず牛を飼っていたのですが、その数はどんどん減少しているようです。その中でも後藤さんの家では24頭ほどの牛を飼っていて米沢牛になる子牛の繁殖をしています。211先日、牛の出産に立ち会わせていただきました。こんなにも簡単に?と思うほど一瞬で子牛が生まれてきました!!生まれてすぐ、一生懸命に立って乳を飲もうとする子牛、それを応援するように鳴く母牛に感動。嬉しくて嬉しくて私も夢中になって「頑張れー」と応援してしまいました。

これからも様々な経馬舎を通し、一つでも多くのことを学んでいきたいです。

もうすぐ中間研修ですね!! 4月から約5ヶ月... 協力隊のみんながどんなふうに変化しているのか会えるのがとっても楽しみです。ふるさと通信だけでいい伝えきれないこともたくさん話して聴いて交流して帰国できたらいいなと思います。

お酒の飲みすぎには気を付けて☆元気な姿で会いましょう!!

ふるさと通信 8月号

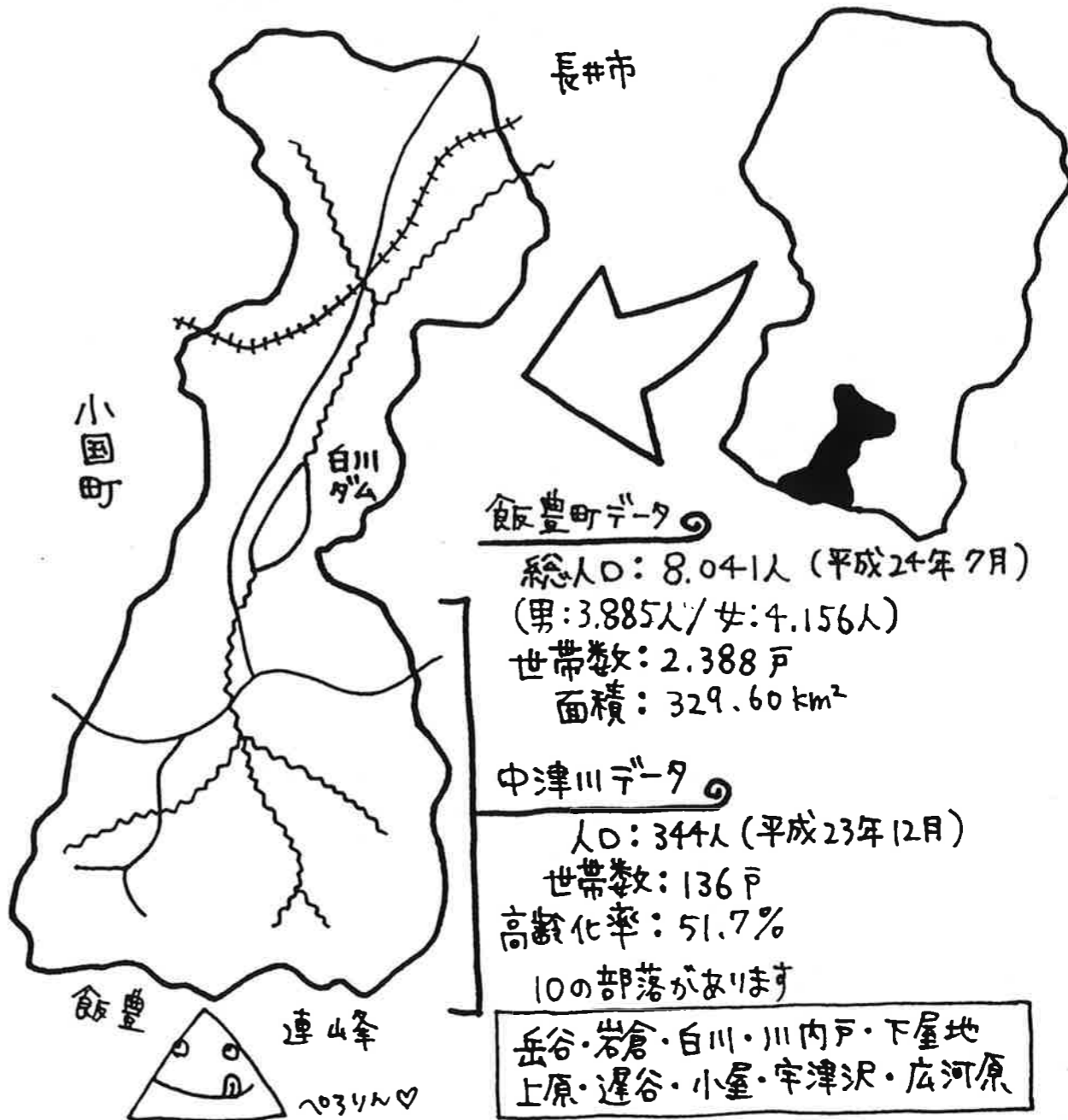
山形県飯豊町 (11170)

発行者: 佐々木大依 (EESN)

〒999-0427

山形県西置賜郡飯豊町大字上原445-7 瑞穂寮201号

中津川地区



岳谷・岩倉・白川・川内戸・下屋地
上原・遅谷・小屋・宇津沢・広河原

飯豊町について

飯豊町は山形県の南西部に位置し、町の北東部は、白川の水と肥沃な耕地を利用した農業地帯で良質米を生産し、丘陵地は肉牛の産地でもあります。また、町の南部は飯豊連峰に連なる山岳で覆われています。



怖そうなおじいちゃんも笑うとしても優しい顔になる。一瞬ビクッとするけどホッとするよ。

おばあちゃんの笑顔がいつも素敵です。見るだけで心が和む。ホカホカ〜

かたくりの花 スベリヒユ(ひょう) さまざまな野菜

中津川のおばあちゃん達の手にかがれば
どんな野菜も山菜も雑草さえも
おいしい料理に **大变身!!**

8月1日~3日まで東京で開催されたアグリフードEXPO 2012というイベントに参加。各地域の特産物を使った商品を企業に売り込み商談するというイベントでした。飯豊町は今回初参加!! 中津川のおばあちゃん達が作ってくれた“ひょう干しの煮物”や“かたくり干しの煮物”などを持っていきました。ちなみに今回は“のりもち”というお菓子を自分なりにアレンジして持っていきました。

<スベリヒユ>

山形県では“ひょう”と呼ばれている

畑のやっかいもの! 皆の畑にもきこいる!!

以前、秘密の農民SHOWという番組で「山形県民は雑草を食べる」という放送があったのを皆さんご存じですか? 各地域において食べたり食べなかりと差があるようですが、飯豊町では冬の保存食としてこの雑草が大活躍しています。特に豪雪地帯と言われている中津川では長〜い冬を越すための大切な食べ物になっています。また、ひょう以外にも様々な山菜や野草を干して保存するという豪雪地帯ならではの工夫があります。

ひょうには“ひょうとしていいことがあるように”と縁起を担いで正月料理に使われています。夏には“夏負けしないように”と生のひょうをゆでて食べます。是非お試しあれ!!

町の花は「ゆり」

町内では白く大きな“山ゆり”、ピンク色の可憐な“ひめさゆり”が代表的。

今の時期は山ゆりが満開です。山へ入るとゆりの香りでいっぱい!! 花、田んぼ、山、空... 自然がいっぱい。また風景にいつも心が和みます。最近では車より自転車で移動するようになって中津川の自然を観察するようになっていきました。

自分でも様々な花や野菜も育てるようにして白の勉強です。

